

# 一般質問の要旨



一般質問とは、議員が市長などに対し、行政全般にわたる事務の執行状況や将来の方針等を確認するものです。

第3回定例会では、19人の議員が一般質問を行いました。

なお、※印の用語は3・4・5面に解説を掲載しています。スマートフォンなどの端末で、タイトル内の二次元コードを読み取ると、それぞれの録画映像がご覧いただけます。

## 教員の働き方改革の推進・公立学校における学力格差の是正



佐藤 克彦 (自由民主党)



**問** 日本全体で教育現場の疲弊が叫ばれ、行政上の課題となっている学校の教職員の働き方改革について①都は月の時間外在校時間を45時間以内にするという目標を掲げながら市の現状は②部活動での外部指導員の採用、副校長への補助員の配置といった取組は進んでいるのか。

**教育長** ①学校への人的支援やICTの活用などを推進し、教員の長時間労働削減に一定の成果があったと認識している。

**教育部長** ①市立学校における働き方改革プランで、週の在校60時間超の教員ゼロが目標。達成のために支援の更なる充実が

必要と認識②3年度から副校長補佐を希望する全校に配置、4年度には部活動指導員を配置。結果として在校時間は減少傾向

**問** 少子化の進む中だからこそ子どもたち全員が社会の構成員として自立できる社会をつくらなければならない。子どもたちの学習量はここ20年で大幅に増加しており、勉強の苦手な子を取り残さない教育環境が必要である。小・中学校における学力格差の是正に向けた各学校の取組状況と市の支援について①ICTを利用した教育は②土曜日放課後の補習は③少人数・習熟度別クラスの運用などの現在の

取組状況は。

**教育部長** ①現場ニーズや他市の好事例の把握に努め、学校へ指導・助言②小学校では朝や放課後等に補充学習や個別指導、中学校では質問教室等を実施。こうした取組により全国学力・学習状況調査の結果は、全国及び都平均値を上回っている③きめ細かな指導実施のため、都制度を活用した教員の追加配置、市独自で少人数指導講師を配置。



市立小学校の外観

## 選挙に対する市民への働きかけについて



西谷 徹 (チャレンジ調布21)



**問** 3年の夏から衆議院議員選挙、市長選挙等が滞りなく行われたことは評価。そんな中、飛田給小学校投票所の投票率が低くなっている。民間企業と交渉を続け、飛田給駅南側の民間施設を借りられたことは大変すばらしいが、コロナ感染などの不測の事態に備え、代替案なども必要と考える。見解は。

**選挙局長** 新型コロナウイルスの影響で自粛していた駅前啓発活動を、市長選挙が同日投票日の狛江市と連携し実施。第16投票所は5年4月執行予定の市議会議員選挙から、以前のように鹿島建設技術研究所を借用する。今後も

**選挙局長** 選挙を公平かつ適正に執行することが第一であることから、特定の団体に対する支援や働きかけは難しいが、投票済証を活用した効果の創出につながる取組について、関係部署とも連携・協力しながら、調査・

研究していく。

**問** 議員の活動や発言を学生が体験することは若者の意識を高める上でも有効。選挙権を得る若者に興味を持ってもらうための取組について、考えは。

**選挙局長** 市立小学校6年生を対象に模擬選挙の実施や、20歳になった方全員に選挙啓発グッズを郵送。若者の投票率が更に向上するよう、他市の取組も参考にし創意工夫に取り組む。



明るい選挙のイメージキャラクター 選挙のめいすいくん

## 台風や線状降水帯による浸水被害対策について



大野 祐司 (自由民主党)



**問** 内水氾濫対策として、調布幹線と根川雨水幹線の排水樋管(水門)の遠隔操作化、監視カメラ・流向計・フラップゲート設置は高く評価。中長期的なポンプ設備によるハード対策は。

**環境部長** 大規模な工事となるため、10年度完成予定。ポンプ施設を運用する狛江市と緊密な連携を図り、運用ルール等を検討。

**問** 防災教育の日の避難所訓練など評価①予測しにくい線状降水帯発生時の開設は②浸水エリア内の公共施設の垂直避難は。

**危管部長** ①外出が危険な場合がある。適切な避難行動が取れるよう情報発信に努める②水平

避難のいとまなく、市が緊急安全確保を発令した場合等を行う。市民への災害情報伝達方法について、風水害時は防災無線が聞こえない。HP等の発信力は評価するが今後の在り方は。

**危管部長** 防災行政無線は緊急情報等には最大音量に変更。多重的な情報伝達の手段を検討。

**問** 平時からの災害情報発信として、多摩川の洪水想定区域と浸水深を表示した内水浸水想定区域図をHPに公表予定。今後、洪水ハザードマップの改訂を図る。多摩川の河道掘削について



根川第一雨水幹線のフラップゲート(工事中)

①6年度末までに終わるのか②6年度末以降の継続実施は。

**環境部長** ①6年度末までの完了予定を国に確認②河川管理者である国に要望していく。

**問** 小内ダムについて、台風線状降水帯発生時の運用方法などを含めた治水対策への見解は。

**危管部長** 多摩川水系治水協定に基づく事前放流は豪雨対策につながる。ダムの状況について、ダム管理者等と連携し情報発信。

## 不妊治療の周知・サポートと若者の投票率向上の取組について



古川 陽菜 (次世代・調布)



**問** 4年4月から不妊治療の医療保険適用の範囲が拡大。新たな制度をどのように周知しているのか。また、今後の方針は。

**副市長** 国・都の不妊や不育症検査への経済的支援も含めた新制度について市HPで周知。悩みを打ち明けられず、不安な思いを抱えている方が少なくないと認識。不妊に悩む方に寄り添った支援に努める。

**問** 不妊に悩む方への精神的サポートについて①相談体制は②専門職によるサポートだけでなく、ピアサポーターと話せる場を設けることも重要。見解は。

**福祉部長** ①保健師など専門職

による総合的な健康相談を実施②国のピアサポーター等の支援者養成研修なども活用し、相談対応するほか、専門相談窓口の紹介やサービス周知に努める。

**問** 若者の投票率向上のために①調布駅前の商業施設の催事スペースなどに期日前投票所を設置しては②選挙期間中に調布駅前若者に向けたイベントを実施して、選挙や政治について話す場を設け、期日前投票所の案内も行い、その場で投票に行っていたら投票率の向上につながる。見解は③投票に行き、投票済証を持参すると参加店舗でサービスが受けられる選挙割



成人式での啓発活動 調布市選挙推協だより第33号より

●【発言訂正】市議会だより第250号3面、岸本直子議員の一般質問の要旨において次のとおり発言訂正がありました。訂正箇所：2つ目の問3行目 (誤) 定員に対し429人分不足。(正) 定員に対し294人分不足。